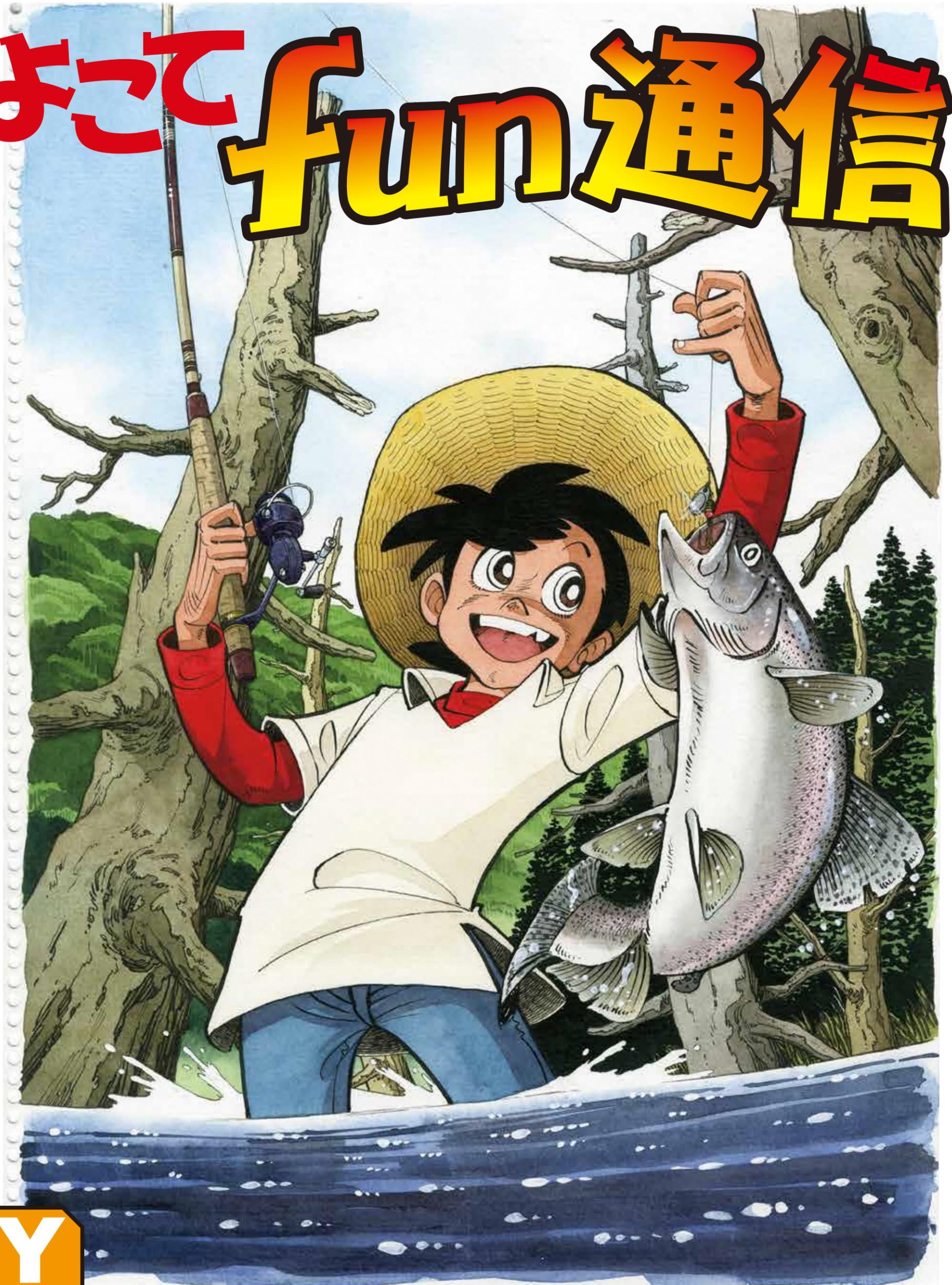


よって fun通信



©矢口高雄/横手市マンガ活用事業



16 特集 横手市増田まんが美術館 リニューアルオープン

マンガを読んで泣き、笑い、魂が揺さぶられるような感動を覚えた経験、ありますよね？

特集は、この春リニューアルオープンした横手市増田まんが美術館。

館内では心に残るあのシーンやあの台詞に歓喜すること間違いなし！みなさんのお気に入りの一冊は何ですか？

漫画家の魂がココにあるのだ。

～横手市増田まんが美術館 リニューアルオープン～

横手市増田まんが美術館が、マンガ原画を収蔵、展示する専門施設としてリニューアルオープンしました。現在は国内外のマンガ家179人の原画を約22万点収蔵し、日本一の収蔵数となります。一筆入魂された原画のチカラは、マンガ文化と横手に何をもたらすのか？

私の一冊
今号では各コーナーで取材にご協力いただいた方に、「私の一冊」と題してお気に入りのマンガをうかがっています。

私が子どもの頃に強く影響を受けたマンガは芸術そのもの。「教育に百害あって一利なし」という考え方を手塚治虫や白土三平らの原画を見ることで変えてほしかった。本物の芸術作品は子どもたちの感受性を豊かにし、情操教育の分野でもチカラを発揮すると信じています。

そこで、まんが美術館の構想を以前の増田町長に提案しました。私は漫画界に

冬の豪雪が横手にマンガ文化を根付かせた！

漫画家を志したのは小学3年生の頃。近所にとっばい若者がいて、その青年が私にマンガを持って来てくれていてね。理由は私のおばさんに会うため。用も無いのにウチに来る訳にはいかないから、私にマンガをあげるといふ口実でおばさんに会いに来ていた

そで運命の一冊に出会ったんだよ。それが手塚治虫の『流線型事件』。私はこの作品に感銘を受けて漫画家になろうと決心したんだ。

なぜ、横手でマンガなのか？

1995年増田まんが美術館の開館には、横手市出身の漫画家で『釣りキチ三平』の作者である、矢口高雄さんが大きく関わっている。美術館の存在意義を提唱し、その理念に多くの漫画家が賛同。さらに、氏の人脉で原画収蔵には多くの著名な漫画家の協力をいただいた。美術館への想いを矢口さんうかがった。

顔が利くようになっていたので多くの漫画家からも賛同を得ることができました。それに、日本の宝とも言うべき原画の散逸を防ぎたかった。かつて浮世絵が海外へ流出してしまっただよ、貴重な原画が日本からなくなってしまう。そうならないためにも原画を集めて保存し、文化を守り伝えるための拠点が必要なんです。

横手の子どもたちに“本物”を見せたい

小学3年生の頃、「私は手塚治虫になる」と決めたんだ。

まあでも、人生そんなに甘くないよね(笑)。高校卒業後は銀行に就職したけれど、やっぱり漫画家になることを諦めきれなくて、30歳のとき、ようやく漫画家デビューできたよ。



リニューアル後は原画の収蔵能力も高まり、マンガ文化の保護と発展に大きな役割を果たす存在となりました。日本全国、そして海外からも多くの観光客を呼べたらいいですね。それだけの魅力は十分にあります。

美術館で原画を見た子どもたちがいざれ漫画家を目指し、デビューしたらこれほどうれしいことはないよ。



横手市からマンガ文化を世界へ発信！

一筆入魂！原画は芸術である。

Q 原画の収蔵方法は？

A 収蔵庫は24時間温湿度管理

Q 見どころは？

A カフェでもマンガ三昧!!

マンガ原画は雑誌や単行本等に印刷するために描かれたものですが、作者の熱い想いが込められた世界に一つしか存在しないものです。私たちはその価値を日本文化の貴重な資源として捉えています。

原画の持つ細かな情報の記録やデジタルデータ化、紙の酸性化を防ぐ中性紙素材を活用した適正保持など、一連のアーカイブ作業をガラス越しに見学できます。収蔵原画の存在感を感じられると共に、マンガが育んできた文化資源を保存する大切さを伝えています。

館内では、製本される前の制作工程や印刷では表現しきれない描き込みなど、数々の原画作品の迫力を感じることが出来ます。

また、『マンガカフェ』ではマンガ作品をモチーフにした楽しいメニューも用意しています。ほかにも館内すべてにマンガならではの楽しさが潜んでいますので、ぜひ探してみてください！

Q 美術館の役割とは？

A 地域発展とマンガ文化の継承

まんが美術館は原画の保存と活用という観点から、漫画家や読者、そして地域が共につながりあい、発展していくための拠点になると思っています。同時に日本のマンガ文化の価値やその役割を次世代へと伝えていくことも必要と感じています。



引き出しのキャビネットに原画を収納しているヒキダシシステム！

館内にあるカフェのテーブルがマンガのコマ割りのデザインだったり、随所に見られる遊び心がおもしろいですね。マンガだけでなく、美術館ができるのですから、「マンガ、バカにできないぞ」と、改めてマンガ文化の底力を感じました。

美術館には今後も多くのイベントを開催しながら、このオープン時にざわいを持続していつまでもいたいんです。よってファン通信読者のみなさんぜひ美術館に来てください。田舎の空気を吸って、土を踏んでください。横手に来たら、何かが変わるはずですよ！

高橋よしひろさん(秋田県出身)
1983年『週刊少年マガジン』に代表作となる『銀牙 流れ星 狼』を連載開始。1987年、同作品で第32回小学館漫画賞少年部門を受賞。

横手市増田まんが美術館
館内にあるカフェのテーブルがマンガのコマ割りのデザインだったり、随所に見られる遊び心がおもしろいですね。マンガだけでなく、美術館ができるのですから、「マンガ、バカにできないぞ」と、改めてマンガ文化の底力を感じました。

横手市増田まんが美術館へ漫画家メッセーじ
里中 満智子さん
1964年「ピアの真像」で第1回読者社新人漫画賞を受賞。『プロデビュー』、持統天皇を主人公とした『天の紅』は32年かけて完結。他代表作に『アリエスの心』など。古事記など多数。

横手はブドウやリンゴのほか、漬物などおいしいものがたくさんあります。秋田県側から見る鳥海山の稜線は本当に美しく、雪がプラチナシルバーに光り輝く様は神々しく思います。

美術館は原画の効果的な見せ方を含め、より一層充実しました。2年という長い休館を経た今、館内を拝見し意味のある2年間だったと実感いたしました。原画を見たり、マンガを読んだり、カフェで食事をしたりと充実した一日を過ごせます。みなさん、世界的にも珍しい原画に特化した美術館を楽しんでください。

POINT3
手仕事が生み出す
さまざまな効果

日本のマンガは、基本的に黒一色が多い。その分、画力が必要でペンの描線を巧みに活用し表現の幅を広げている。大変手間のかかる緻密な仕事の跡を生々しく感じられるのも、原画ならではの面白さだ。

POINT4
スクリーントーンは
貼るだけじゃない！

スクリーントーンとは、細密な点や線をあらかじめ印刷した糊付きフィルムのこと。ただ貼るだけでなく、マンガ家たちの工夫によりさまざまな使い方が生み出されてきた。
(例) 上段食器のテクリ、影、湯気



「原画の魅力をもっと知りたい」という方は、同美術館で開催中の『特別企画展 ゲンガノミカタ』をぜひご覧ください。原画の迫力と熱量を体感できます！



マンガ原画の存在を知っていても、実際に読者が目にすることはほとんどない。しかし、同美術館では著名な作家の手書き原画を間近で見ることができる。そこで、原画を何倍も楽しむためのポイントをご紹介します！

POINT1
ホワイトでつけるアクセント

修正の際に使用される白い絵の具や修正液を総称して『ホワイト』と呼ぶ。ホワイトは修正のためだけでなく、人物の瞳の輝きを表現するのに使われたり、星空や宇宙空間、雪の表現などに使われることもある。

POINT2
欄外に見る『マンガのゲンバ』

原画の枠外には、アシスタントへの指示が書いてあったり、編集者や印刷所のメモが残っていたりと印刷の際に消えてしまう情報がたくさん残っている。印刷には出ない原画の枠外は、マンガ制作の現場でのコミュニケーションをはかるための大切な役割を持っている。

常設展示室
スロープと2階の1室に計74名分の原画を展示しており、数々の名作の原画を間近で体感できる。休展中の収蔵原画は、設置されたタブレットで閲覧可能。
館内には100名以上の作家の原画を収蔵。展示する原画は定期的に入れ替えられるので、何度来館しても新たな発見と感動に満ちている。

原画で会える
ラムちゃん、ケンシロウ
ゴルゴ13などなど。
ダーリンも鳥肌だっちゃ！
(編集部 山本)



マンガライブラリー
単行本や雑誌など、約25,000冊の蔵書を閲覧可能。ライブラリー内には、イスや寝転んで読めるスペースがあるので、思い思いのスタイルでマンガの世界に浸ることができる。



マンガの蔵展示室
膨大な原画を保存・管理・公開するマンガの蔵。データ化した原画を詳細に見られるタッチパネルがあり、繊細なペンさばきや作画タッチなどを鑑賞することができる。



名台詞ロード
心に響く言葉を集めた名台詞ロードを歩くと、忘れられないあのシーンがよみがえる。



マンガ文化展示室
常設展示室へのプロローグとして、日本が誇るマンガ文化や美術館の役割、マンガの制作工程を原画とパネルでわかりやすく解説している。

あなたの青春が
ココにあります！

見どころ満載の館内。青春時代に心を揺さぶられたあのシーン、あの言葉に出会えるはず。

マンガウォール
館内に入った瞬間、その迫力に圧倒される『マンガウォール』。壁一面を埋め尽くす名シーンの数々が訪れる人々を出迎える。そうそうたる作家の名作に感動！



横手市増田まんが美術館
TEL.0182-45-5569
住所/横手市増田町増田字新町285
開館時間/10:00~18:00(最終入館17:30)
休館日/第3火曜日(祝日の場合は直後の平日)
料金/無料※特別企画展は有料
(HP)manga-museum.com

特別企画展 ゲンガノミカタ
まんが美術館が数万点の原画を収蔵する6人の大規模蔵作家。その原画を例に、原画を鑑賞するときのポイントや漫画家が歩んだ歴史と挑戦、その革新性などを紹介する原画展です。
■期間/令和元年5月1日(水・祝)~7月7日(日)
■入場料/大人800円、高校生600円
中学生400円、小学生200円
小学校就学前は無料



特別企画展 鋼の錬金術師展
全世界シリーズ累計発行部数7,000万部を超える大ヒット作『鋼の錬金術師』の世界を、連載初期から最終回に至るまで、貴重な直筆原画で振り返ります。※東京・大阪の同名展より漫画原稿のみを展示いたします。
■期間/令和元年7月6日(土)~9月29日(日)
■入場料/大人800円、高校生600円
中学生400円、小学生200円
小学校就学前は無料



今、横手応援市民が熱い！ 全国に広がる横手愛



応援の気持ちがかたちになり、 横手愛を結集！！

秋田県は他県に比べ人口減少のスピードが速い地域であり、横手市も例外ではなく、地域づくりの担い手不足により、「地域の行事・文化を維持することが難しくなっている」といったようなさまざまな課題を抱えています。

このような中、横手市を心の故郷としている皆様を「応援人口」と名付け、「よこてfun通信」や「ふるさと納税制度」を通じて、横手をもっと身近に感じてもらうことで、横手市民と皆様が「横手愛でつながるまちの姿」の一つの理想として目指してきました。

昨年10月には「なべっこ遠足in東京」を開催し、たくさんの方の応援宣言（横手愛をいただくとともに、11月には担い手不足に悩まされる「いぶりがっこ用のダイコン収穫作業」を応援していただきました。このように、さまざまな応援したい気持ちと応援を必要としている課題とをマッチングすることで、応援人口である皆様と一緒に横手市を

地域づくりを進めていく姿を模索しているところです。地域づくりに関する課題解決のため、市外にお住まいで横手を応援したい気持ちをお持ちの方々には、可能な範囲で知恵や力をお貸しいただければ幸いです。横手市では今後もよこてfun通信を通して皆様とつながる機会を大切にしていきたいと考えています。

横手について 特別授業



横手市山内産の いものこ！



2018年度は
こんなことを行いました

10月 なべっこ遠足in東京

いものこ汁・横手やきそば・新米のおにぎり・いぶりがっこなど、横手の魅力あふれる食材、料理を楽しんでいただきました。

また、特別授業として実施した関係人口の講義においては、横手市以外にお住まいの方の関わりがいかにか今後の横手市にとって大きな力になるか、具体的な例を挙げ説明しました。

11月 いぶりがっこ用の ダイコン収穫

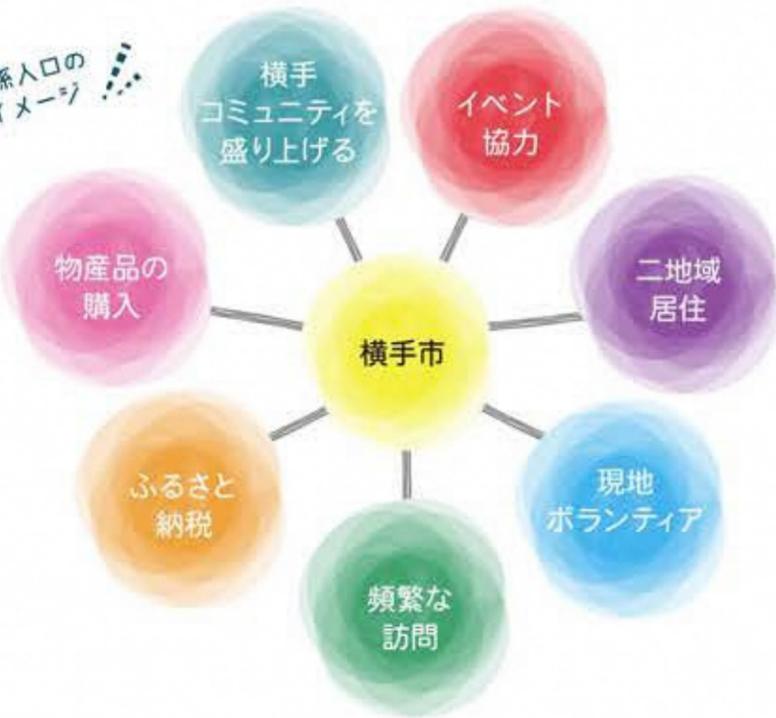
横手市山内地域に、いぶりがっこ用ダイコンの収穫作業を手伝おうと、全国各地から6名が集結しました。人手不足で悩む農家を応援し、地域の課題解決に向けた取り組みをどのように進めていけばよいか『応援研究ゼミ』で検討・企画して開催されました。



自分に合った横手市との関わり方でいいんです！

今の生活を維持したまま、自分ができることから始められます。

関係人口の イメージ



関係人口とは？

「関係人口」とは、移住した「定住人口」でもなく、観光に来た「交流人口」でもない、地域や地域の人々と多様な関わりを築き、地域に貢献し、地域を応援する人々を指します。

横手市に限らず地方圏は人口減少・高齢化により、地域づくりの担い手不足という課題に直面しています。こうした課題に対し、地域の持続性を確保する上で「関係人口」は重要な役割を果たすと考えられています。ふるさとや愛着ある地域に対して「貢献したい」という想いを持つ「関係人口」の力が発揮され、地域の課題解決に向けた1つのアプローチとして定着していくことが望まれています。

～たとえば、こんな関わり方～

- ◆市外・県外で横手コミュニティ（ふるさと会など）を盛り上げる
- ◆市外・県外に居ながら横手市の特産品を購入
- ◆横手市にふるさと納税
- ◆横手市に何回も通う（趣味・興味）
- ◆横手市でボランティア活動
- ◆市外・県外に暮らしながら横手市にも拠点を持つ
- ◆市外・県外で開催される横手市PRイベントに協力

応援市民の声

なべっこ遠足in東京 参加者の声

あなたが思う横手市のイメージは？

横手市は食べ物も空気もおいしい！時間がゆっくり流れる感じがします。

食べ物がとてもおいしい！関西と全く食文化が違うので関西方面でもアピールできると思います。自然が豊かで川、城山、盆地特有の暑さ、寒さなどすべて魅力的だと思ふ。

活性化に力を入れていると感じ、とてもたのしく思いました。夫を通して私も横手関係人口の一員になります。

参加してみたいか？

コミュニケーションができて良い企画だと思いましたが、ビールはキリンにします。

横手の名物をたくさん食べられてよかったです。洋梨、いものこ汁が特においしかったです。

起業すると補助金が出るなど知りませんでした。もっとPRしてほしい。

ふるさとを思う気持ちを再度考えさせてくれる機会をいただきありがとうございます。

いぶりがっこ用のダイコン収穫作業 参加者の声

あなたが思う横手市のイメージは？

自然が豊かで魅力ある地域だと思います。土地柄的に自然を守る人口が減少している中でも、がんばっている横手市民の皆様も応援したいです。

熱い気持ちを持って地域おこしに参加する人が多いイメージがあります。

参加してみたいか？

農家の方から、横手の「いぶりがっこ集落」の伝統を継承していかうという気概が感じられ、参加して良かったです。

複数回参加する中で、作業効率の向上や地域の方々との結びつきが深くなれる気がします。

日本の農業の抱える問題点（人手不足・高齢化）を直接聞き、体験することで、心から生産者の手助けになりたい気持ちが醸成されました。何もかもお膳立てされたツアー旅行では決して味わえない「収穫体験」「加工体験」「地元のお母さんの手作り料理体験」は、都会の生活者にとって魅力的です。

求む！精鋭

横手を応援したいという気持ちがあり余っている方、必見！伝統行事や物産展、スポーツ大会と一緒に横手を盛り上げてみませんか？ボランティア活動の『ココがやりがい！』を担当者にインタビュー。みなさんのご応募、お待ちしております！



横手応援ストア 運営ボランティア 募集

横手市では、横手の魅力PRと応援市民の皆様との『お茶っこ飲み交流』の場として『横手応援ストア』を武蔵小山商店街内の空き店舗で開催します。

この度、この応援ストアで、首都圏の皆様と横手をつなぐお手伝いをしてくれるボランティアを募集します。なかなか横手に帰省できないが首都圏で横手を応援したい方、お住まいの近くで横手の活動に応援いただける方などのお手伝いをごお待ちしております！



横手送り盆まつり 応援者募集

送り盆まつりは秋田県指定無形民俗文化財で、享保の大飢饉(1733年)の後、多くの飢餓者を供養するために柳町町内(現、横手市中)が精霊舟を作り、川原から流したのが始まりと言われ、現在も14町内が参加しています。毎年8月15日には市民盆踊りと屋形舟鑑賞会、8月16日には屋形舟の繰り出しと花火ショーが行われています。伝統行事である横手の送り盆まつりへの応援をお願いします。



横手の魅力営業課 課長 高橋 美貴子さん

『キャンディ・キャンディ』
原作:水木杏子
作画:いがらしゆみこ

横手市のPRと
横手ファンの交流を目的に
開催します。

これまで首都圏などで多くの物産展を開催してきましたが、横手ファンの皆様と一緒に新たな情報発信方法にトライしてみたいと考えています。『横手の魅力を発信する十横手のファンを増やす』というコンセプトのもと、現地でボランティアとしてお手伝いいただきながら、市外にお住いの目線で次の企画への意見を頂戴したいと思っております。物を販売するだけでなく、横手ファン同士

の交流や横のつながりが、地元横手の大きな力になってくれるものと信じています。物産展から一歩踏み込んだ、かつての『店こや』のような交流の場をイメージしながら、『横手のつながり』のさまざまなきっかけが生まれる場所を創りたいと思います。『横手ファン』の『横手ファン』による『横手ファン』のための物産展を、ボランティアとして一緒に創ってみませんか？

上真山という町内でまつりの実行委員長と会長を務めています。上真山にはお隣りを含めると総勢およそ80人の参加者がおりますが、以前は1000人を超えていました。最近では担い手が不足し、各町内だけでまつりを行うことが非常に難しい状況になっております。歴史ある厳粛な伝統行事ですが、町内外からの参加者も大歓迎です。今の時代、閉鎖的な考えでは何も解決できません。守るべき伝統は守ります。しかし、まつりに必要なのは『人』です。参加した方々が横手の送り盆まつりを心から楽しむことで伝統は生かされ、継承されていくと信じています。まつりの『継承と発展』のため、今回のボランティア募集は本当に良い企画ですね。人手不足を嘆いてばかりでは何も進展しません。民俗



横手の送り盆まつり
屋形舟委員会 相談役 佐藤 賢一さん

『鉄腕アトム』手塚治虫 著

伝承行事を継承、発展させるための新たな一歩を踏み出した気がします。ボランティアのみならずにはまつり本番の屋形舟繰り出しや町内へお披露目する際の巡行などをお手伝いいただけます。まつり終了後は盛大な打ち上げもありますので、ボランティアといえども存分に楽しんでもらいたいと思います。この夏、私たちと一緒に横手の送り盆まつりを体験しませんか？募集がたった一人だったとしても、私たちは全力でお迎えします！

伝承行事を継承、発展させるための新たな一歩を踏み出した気がします。ボランティアのみならずにはまつり本番の屋形舟繰り出しや町内へお披露目する際の巡行などをお手伝いいただけます。まつり終了後は盛大な打ち上げもありますので、ボランティアといえども存分に楽しんでもらいたいと思います。

日程 令和元年 8月15日(木)～17日(土)

募集人数 5名程度

※応募多数の場合は抽選となります。

費用

自宅⇄横手駅間の往復旅費・現地宿泊費は自己負担となります。

条件

- ◆横手駅が集合・解散の場所となります。
- ◆宿泊先は、会場までの送迎の都合上こちらで手配します。(横手セントラルホテルにて朝食付きの予約となります。)
- ◆全日程終了後、アンケートを提出していただきます。

申し込み・問い合わせ

横手市役所 まちづくり推進部 地域づくり支援課

電話 0182-35-2266 (平日8:30～17:15)

E-mail chiikishien@city.yokote.lg.jp

応募締切
令和元年
6月28日(金)
まで



横手シティハーフマラソン 参加者&ボランティア募集

第4回目を迎える横手シティハーフマラソンは、横手の秋の風物詩として定着しつつあります。新米が収穫される横手の秋を楽しみながら、選手として、ボランティアとして参加してみませんか？



一般財団法人横手市体育協会 伊藤 靖隆さん

『SLAM DUNK』井上雄彦 著

ランナーとしての参加はもちろん、運営をサポートしていただくボランティアも募集しています。コースはアップダウンが少なく、好記録が期待できると人気があります。昨年は沿道で地元の方による太鼓演奏を行い、おもてなしにも力を入れています。ボランティアの内容は、エイドステーションでの飲み物配布やゴール会場でのフルーツの振る舞いなどをお手伝いいただく予定です。大会当日はボランティア活動をしながら、ランナーへ熱い応援をお願いします！一緒に楽しみながら大会を盛り上げてみませんか？

日時 令和元年 9月10日(火)～15日(日)
10:00～19:00(最終日のみ18:00まで)

場所 品川区荏原3-3-22

応募締切
令和元年
6月28日(金)
必着

横手の特産品販売/よこてファン交流コーナー(10席程度のお茶っこ飲み交流スペース・どなたでも参加可能)/日替わりゲスト登場!/?道行く人に横手をおすすめ(ノベルティの配布)など

応募 ①住所 ②氏名 ③年齢 ④職業 ⑤ボランティア希望日(期間9月10日～15日)と時間帯(①午前(9時～13時)、②午後(13時～17時)、③夕方(18時～20時)) ⑥私の横手愛(応援の抱負)を明記の上、メールか郵送にて下記へお申し込みください。 ※応募多数の場合、時間帯の組み合わせや居住地等により選考させていただきます。

条件 ◆活動場所は、品川区荏原 武蔵小山商店街内となります。(最寄駅:武蔵小山駅) ◆活動内容は、横手産品の販売支援、交流コーナーの運営を市職員とともに行っていただきます。 ◆現地までの交通費はご自身のご負担となります。昼食は準備いたします。 ◆お礼として、活動いただいた方には横手市特産品詰め合わせを進呈。

申し込み・問い合わせ 横手市役所 商工観光部 横手の魅力営業課

電話 0182-32-2117 (平日8:30～17:15)

E-mail miryoku@city.yokote.lg.jp

選手募集

記録更新を狙うもよし、家族とゆっくり走るもよし。ランナーみんなが楽しめる大会です。ご当地グルメの『横手やきそば』もあるよ！

開催日 令和元年 9月29日(日)

費用 ◆チャレンジラン(10.0km) 3,500円
◆ハーフマラソン(21.0975km) 4,500円
◆ニコニコラン(2.0km) 1,000円 ◆ワクワクラン(2.0km) 1,000円

申込方法 A.RUNNET(インターネットエントリー)または専用振替用紙でお申し込みください。

ボランティア募集

開催日 令和元年 9月29日(日)

ボランティア時間
8:00～13:00頃まで

内容 物産展の手伝い、完走したランナーに完走賞を手渡し など。

問い合わせ

(一財)横手市体育協会 電話 0182-38-8122

ボランティア
応募締切
令和元年
8月23日(金)
まで

横手のチカラ



山菜探り
阿野 文夫さん

あの ふみお / 82歳 / 山内地域在住
『釣りキチ三平』矢口高雄 著

山菜との付き合いは一期一会
『いつものを届けたい』と『いつも一心で山を歩く』

「チリンチリン」歩くたびにクマ除けの鈴音を響かせ、険しい山道を進む阿野文夫さん。腰に綱カゴとナタを下げて狙うのは今が旬の山菜、コゴミだ。
自宅近くの山林で山菜を探り、道の駅さんないで販売。納品する山菜の味や品質の高さに定評があり、今では「文夫さんが収穫した山菜がほしい」と指名が入るほど。「下手なものは売れない」。阿野ブランドの名に恥じぬよう、山深く分け入り目当ての山菜を探して歩く。

命がけの山菜採り

30代前半まで横浜にある日産自動車株式会社工場の勤務。故郷に戻ってからは横手の自動車工場に勤めながら田畑を耕し、春は山菜、秋はキノコ採りで入山。



群生するコゴミを愛用のナタで素早く刈っていく。アクが少なくクセの無さが人気の山菜。天ぷら、おひたし、コゴミ和えとさまざまな料理で食べられる。

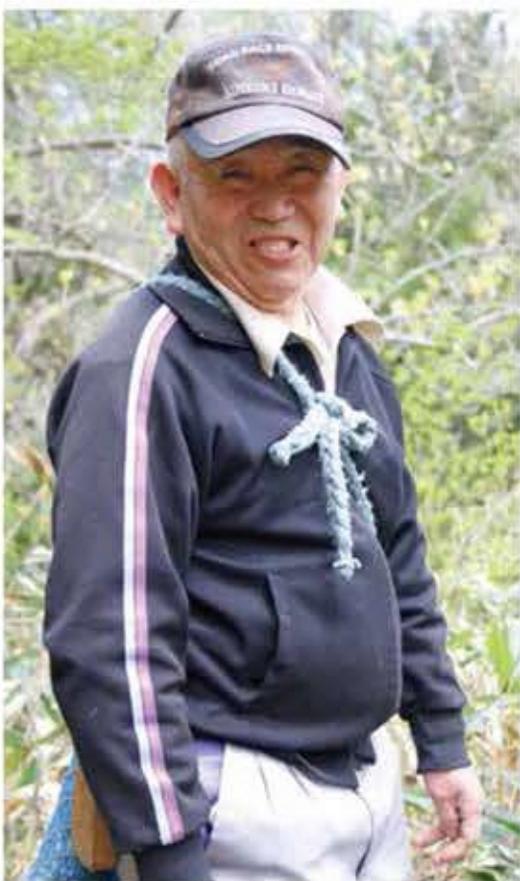


根の張った生木をつかんで斜面を移動する。「こんげ(方言)細くても俺の体ぐれば十分支えてくれるんだ」。

山菜採りの穴場は人に教えない。決して一人占めするためではなく、そこに文夫

文夫さんが
一人で山に入る理由

「山は一人で入ることが多いけど、時にはあちやんと採りに行ったり、クマ除けで(愛犬の)チャチャと行くときもあるな。クマには何度か出くわしたことがあるという。チャチャと山に入ったとき、20〜30m先のナラの木にクマが寄りかかっていた。「チャチャだば、ガイッと爪でやられて終わりだと思っただけの後ろさ隠してな。熊とじっと見て」「俺とこ一発で仕留められればいいけど、できねばオマエもケガするぞ」と言っただ。したら、向こうがフイッと目を逸らして離れて行った。俺もクマも互いをいじめる気なんてねえがらな」。



カメラを向けると、「この先にいっぱいあるんだ。おめ、付いてくれるが?」と満面の笑みを浮かべた。

この気候が山菜を
やわらかく育ててくれる

「雪国育ちの山菜は、やっぱりうめな(方言)」と文夫さん。「この辺は春になると急に暖かくなるから、木の葉の緑も一気に青くなるんだ。だから、ぐっと雪の下で芽吹くの待っていた山菜は「春だ!」って一気に成長する」。冬の間は雪の下でじっくりと成長し、春の訪れと共に旬を迎えることで、やわらかい食感と濃い味わいを生み出している。

山菜採りは趣味と実益を兼ねているという。「若いときせつべ(方言)働いて今は年金暮らし。でも山に入ると山菜採れば、いい小遣い稼ぎになる。これでかあちゃんも温泉に行くのが楽しみだな」。

今年も春先も寒さが続き山菜の成長が遅いという。取材時は、シドケ、アイコ、コゴミ、ゼンマイが山を彩っていた。「山菜は恋愛と同じ。目をつけたときに採らないと(声をかけないと)、すぐ他の人に採られる。次はねえんだ」と笑い、今日も山に鈴音を響かせている。

首都圏の『和食・酒 えん』で横手の“美味しい”が 味わえる『えんむすび×横手』が開催されます!

首都圏を中心に14店舗の『和食・酒 えん』で開催される『えんむすび×横手』。『えん』の料理長が実際に横手市を訪問し、吟味した横手市の特産品を『えん』の料理人の手で見事な逸品に仕上げています。料理を楽しむながら、魅力いっぱいの『横手市』を身近に感じてください。

出汁と手作りにこだわる創作和食居酒屋

落ち着いた和の空間で、割烹や料亭の味と品質をリーズナブルに味わえます。素材選びに妥協することなく、毎日出汁をとるところから始めています。精魂込めた心づくしの手料理と美酒をゆったりとくつろげる店舗空間でご堪能ください。下記はメニューの一例です。



あさりバターと山菜の酒蒸し
山菜の宝庫でもある横手ですが、今回はコゴミとミズをアサリと一緒にバターのコクを加えて酒蒸しに仕上げられています。

いぶりがっこと新玉葱のサラダ
いぶりがっこをトマトの酸味、新タマネギの甘みと共にカツオ風味のドレッシングでお召し上がりください。

**林檎の揚げ春巻き
パニラアイス添え**
果肉が赤く染まったリンゴ『紅の夢』のコンポートを使用した揚げ春巻きです。



和食・酒 えん
えんむすび×横手



期間 令和元年 6.1(土) - 6.30(日)

開催店舗情報

●和食・酒 えん 池袋西口店	TEL.03-3983-7296
●和食・酒 えん 渋谷店	TEL.03-5468-6196
●和食・酒 えん 新宿店	TEL.03-5362-5996
●和食・酒 えん 池袋東口パルコ店	TEL.03-5954-2013
●和食・酒 えん 自由が丘店	TEL.03-5726-2426
●和食・酒 えん 銀座店	TEL.03-3538-5496
●和食・酒 えん 吉祥寺店	TEL.0422-29-0309
●和食・酒 えん 横浜 ジョイナス店	TEL.045-317-7796
●和食・酒 えん 秋葉原店	TEL.03-5298-2796
●和食・酒 えん 新横浜店	TEL.045-470-7196
●和食・酒 えん ウィング高輪店	TEL.03-6408-5196
●和食・酒 えん 大阪難波店	TEL.06-6648-9896
●和食・酒 えん 大阪梅田店	TEL.06-6361-9896
●和食・酒 えん 名古屋 JRセントラルタワーズ店	TEL.052-533-0260



がんばる横手人

よこてびと

第10回

画家
永沢 碧衣さん

ながさわ あおい/24歳/東京都拠点(山内地域出身)
横手城南高校、秋田公立美術大学 アーツ&ルーツ専攻卒業。
2012年「秋田県美術展覧会 デザイン部門特賞」受賞。
『釣りキチ三平』矢口高雄 著

人と自然の関わり、生き物を描く若手画家

情景を緻密に描いた繊細な筆使い、見る者を惹きつける独特の世界観で描く画家・永沢碧衣さん。山や海、生き物など自然をテーマにした作品を多く制作し、これまでに秋田空港や秋田県立美術館で作品が展示されるなど、新進気鋭の若きアーティストとして注目されている。

ルーツは秋田の自然 大きなキャンパスに描く独自の世界

「小さい頃から自然が好きで、山に登ったり、海に行ったり釣りをしたりと自然の中で過ごしてきました。その経験が今の自分のルーツになっていてと思います」と話す碧衣さん。大きいもので横幅6メートルほどにもなるキャンパスにアクリル絵の具を使って描く世界は、写実的でありながらストーリー性を含んでおり、その世界に吸い込まれるかのような奥行きを感じさせる。自然と人とのつながりや自然のありようなど、自分が見た景色、体験したことを自分というフィルターを通して表現したいと思っています。描く前に実際に山や海、その土地を訪れて自分自身で感じることを大事にしています。

高校時代は美術部に所属。その後、美術大学を卒業し地元の水産卸売市場に就職。働きながら作品展への出展や個展の開催、秋田県上小阿仁村で行われた「かみこあに



成長を続ける若き才能

プロジェクトへ作家として参加するなど、県内を中心に活動を重ねてきた。昨年より、「秋田を飛び出して自分の視野を広げたい」と、東京・神田錦町にある食堂&ミュージアム「風土はfoodから」にスタッフとして勤務。オープン当初から運営に携わり、店内の壁画やギャラリースペース、メニュー表のイラストなど随所に碧衣さんの作品が起用されている。

「最近、狩猟免許を取ったんです」。細身のシルエットと柔らかい笑顔からは想像できないアクティブな一面も持つ彼女。休日には全国各地へ出向き、自然や人と触れ合う生活を送っている。幼い頃に地元で山々で過ごした日々をそのままに活動を全国に広げ、見たこと、感じたことをキャンパスに描く。やりたいことや描きたいものがたくさんあり、毎日が発見と吸収の連続だという。

今年8月には、JR秋田駅西口・フォントエ A K I T A 6階にある「秋田公立美術大学 サテライトセンター」を会場に、個展・ワークショップを開催予定。将来は横手にもアートを身近に感じられる場所を作りたいと意気込む。今後もあらゆるフィールドを舞台にさらなる活躍を予感させる若き才能にご注目を!

令和元年5月▶9月 横手市のイベント情報 ※詳細は今後、市HP等でお知らせいたします。

わらび園情報

山内地域の豊かな山の恵みを味わえる『わらび園』がオープンしています。初心者の方でもわらび狩りを楽しめます。

【黒沢わらび園】

- 開園時期/令和元年5月下旬～6月下旬
- 場所/横手市山内黒沢字上ノ山内
- 問/黒沢わらび生産組合(代表 森田 清)
TEL.0182-53-3273

【三又わらび園】

- 開園時期/令和元年5月下旬～7月下旬
- 場所/横手市山内三又字柵台地内
- 問/三又営農生産組合(組合長 石沢 英夫)
TEL.090-7524-8247

第38回浅舞公園あやめまつり

園内には80種、3万株、60万本のアヤメ科のハナショウブが咲き誇ります。期間中の土曜・日曜日には楽しいイベントが盛りだくさん。

- 開催期間/令和元年6月22日(土)～6月30日(日)
- 会場/浅舞公園
- 問/平鹿地域課産業建設係 TEL.0182-24-1118



十文字さくらんぼまつり

さくらんぼの直売やさくらんぼ狩りも楽しめます。

- 開催期間/令和元年6月15日(土)～7月15日(月・祝)
- 会場/横手市十文字町
(十五野・富沢・新処・四ツ屋・腕越・佐吉開の各地区樹園地)
- 問/十文字町桜桃生産者協議会
TEL.0182-42-0770

※さくらんぼの収穫時期は天候等により期間が前後する場合がありますのでご了承ください。

第33回全日本元祖たらいこぎ選手権大会

口径90cm、深さ40cmのたらいに乗り、バランスをとりながら手でこぎ進むという全国的にも大変ユニークな競技です。今年の夏も真人公園を会場に、たらいこぎ選手権の熱戦が繰り広げられます。

- 開催日/令和元年8月16日(金)
- 会場/真人公園
- 問/実行委員会事務局 よこて市商工会増田支所
TEL.0182-45-3003

YOKOTE 音 FESTIVAL

プロ・アマ問わず、ジャズバンドやロックバンド、ダンスグループなどが多彩なステージを披露します。音楽に包まれる横手を訪れてみませんか?

- 開催日/令和元年8月18日(日)
- 会場/横手市内7会場を予定
- 問/実行委員会事務局
TEL.090-6620-2233



浅舞八幡神社祭典

豪華な飾りと人形を築山に配した『飾り山車(かざりやま)』と、お囃子に併せて踊る通称『踊り山車(おどりやま)』が笛や太鼓、摺り鐘などで奏でお囃子に合わせて浅舞町内を練り歩くお祭りです。

- 開催期間/宵祭り令和元年9月14日(土)
- 本祭り 15日(日)
- 問/平鹿地域課産業建設係 TEL.0182-24-1118

いものこまつりin鶴ヶ池

『全国いものこピラミッド競技大会』などの催し物や『いものこ』をはじめとする特産物の販売コーナーもあります。山内名物『いものこ汁』を味わいながら1日中楽しめるイベントです。夜には打上げ花火のほか、鶴ヶ池の湖面で行われる水中花火ショーでは鮮やかな彩りが湖面に映し出され、見る人を魅了します。

- 開催日/令和元年9月15日(日)
- 問/いものこまつりin鶴ヶ池実行委員会事務局
(山内地域課産業建設係) TEL.0182-53-2111

よこての夏まつり

2019大雄サマーフェスティバル

- 開催日/令和元年7月27日(土)
- 会場/楽天イーグルスタジアム大雄駐車場内
- 問/大雄地域課 TEL.0182-52-2111

増田の盆おどり

640年の長い歴史と伝統を持つ盆おどり。秋田音頭の地口にのり、踊り手は笹かぶりの服装で、骨太さと優雅さを併せ持った踊りが繰り広げられます。

- 開催日/令和元年8月15日(木)
- 会場/増田町 中七日町通り等
- 問/増田町観光協会 TEL.0182-45-5541

横手の送り盆まつり

- 開催期間/令和元年8月15日(木)～16日(金)
- 会場/市役所本庁舎前、蛇の崎川原
- 問/横手市観光協会 TEL.0182-33-7111

第96回増田の花火

大正時代から続く、秋田県内随一の開催数を誇る花火大会。正尺早打ちや豪華スターメインなど、大物の花火が仲秋の夜空に打ち上げられ、県内外から多くの花火ファンでにぎわいます。

- 開催日/令和元年9月14日(土)
- 会場/増田町 八木川原
- 問/増田町観光協会 TEL.0182-45-5541

技と人

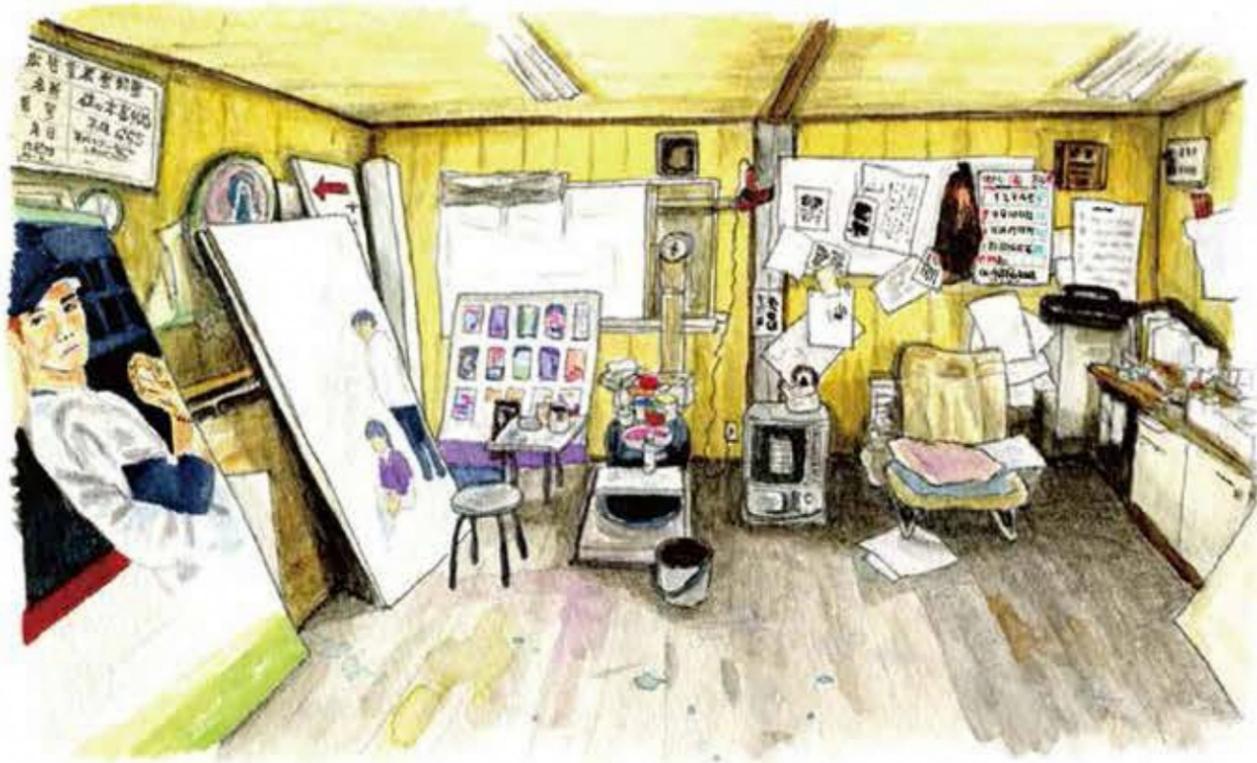
～後世に残したい技術と想い～

看板職人

佐々木 喜代治さん

(ささき きよじ/80歳/十文字地域在住)

『釣りキチ三平』矢口高雄 著



佐々木さんの手書き看板(下記は写真)。一目でわかる字体も味わい深く、独特の色使いにファンも多い。



十文字映画祭の
絵看板を描くのは
生がいだな。

「昔は粉絵の具とご使っていただけどな。今だば、なんでも使うよ(笑)」。



毎季の入ったハケと
筆を洗ったためのバケツ。

佐々木看板の外観。
周囲には手書き看板が
多数置かれている。



絵:高橋一親

横手市十文字地域、団地の一角にある佐々木看板では手描きの看板を制作している。青森県出身の佐々木喜代治さんが妻の故郷、横手市十文字地域に越してきたのは約40年前。看板業のキャリアは50年以上になる。

床一面に、赤、黄、緑とベンキの跡。「土定であがっていいよ」と喜代治さんが手招きする。用意してもらった丸イスもベンキだらけで、座面にクッションを置いてくれた。壁に立てかけているのは、絵看板。毎年2月に開催される『あきた十文字映画祭』の上映作品が描かれている。「構図や色合いなどすべて任せてもらってるよ。好きなように描いでらな。映画祭さ来た俳優やお客さんが看板の前で写真を撮っていくときが一番うれしいな。映画のポスターや映画祭実行委員の話参考にしながらイメージを膨らませて描いている。看板は、迫力と郷愁を誘う懐かしさに満ちている。「映画の看板は俳優の顔に似てねばねがらね(方言)」。そこは押さえどころがあつて、目と口元を描くときは神経を使うよ」と、笑顔を見せた。時に淡く色を重ね、時にダイナミックに筆を走らせる。

20代の頃は横浜で映写技師をしていた。「映写室の窓から外看板を付けるのをよく見ていて、次第に看板屋と仲良くなってね。彼らの仕事場へ行くようになると、自身も看板を描くようになった。「先輩方が仕事を教えてくれることはなかったから、作業の様子を観察しながら技術を身につけていったんだ」。

以前は商店の大売り出しの看板やスーパーのポップ制作など多くの仕事があったが激減した。「20年くらい前から機械化が進んで、手描きはもうダメだなんて。後継者はいないよ。手描き看板だけでこはんは食べていけないから」。だが、仕事量が減っていく中でも決して看板業は辞めなかった。「俺はこれしかできねがらな。だとも、本当に続けてきてよかった。映画祭とか全国からお客さんが来るのを見て、俺も少しは役に立ってるべがつて思えるがらな」。

そうは言っても、今でも喜代治さんの看板が生み出す味わいを求めて仕事が続えることはない。「元氣なうちはできる限り続けていくよ。それに、私の知っていることなら何でも教えてがら(方言)」。絵を描くのが好きな人はおいで。大歓迎だ。

制作に行き詰まると気晴らしにドライブへ出かける。「雄物川とかきれいな景色を見るべ、せば(方言)突然アイデアが浮かんだりするがら(笑)」。

6月中旬から開催される『十文字さくらんぼまつり』の看板も喜代治さんが手がけたもの。鮮やかな黄色の背景に赤い文字が目を引く。さくらんぼ狩りと共に風情ある手描き看板を見に、初夏の横手を訪れてみてはいかがだろうか？

令和元年7月▶8月 首都圏で開催される横手関連イベントの情報

九州屋横手夏フェア

スイカを中心とした農産品の販売など。
●開催日/令和元年7月13日(土)~14日(日)
●会場/九州屋各店
(小田急新宿店、松坂屋上野店、東武池袋本店、ルミネ立川店、東急たまプラーザ店)

せたがやふるさと区民まつり

横手の物産販売(ジュース等)と観光PR。
よこてfun通信持参のお客様先着50名様(両日)に粗品進呈!
●日時/令和元年8月3日(土)~4日(日)11:00~21:00
●会場/世田谷区民会館 区役所中庭、若林公園
※詳細は今後、市HP等でお知らせいたします。
◆問合せ:横手の魅力営業課 TEL.0182-32-2117

サカガミ横手夏フェア

横手産農産品、加工品の販売など。
●開催日/①令和元年8月1日(木)~2日(金)
②令和元年8月3日(土)~4日(日)
●会場/①スーパーサカガミ駒込店 霜降銀座商店街
(JR駒込駅・徒歩8分)
②スーパーサカガミ清瀬店
(西武池袋線清瀬駅・徒歩3分)

なかひまわりフェスティバル

友好都市である茨城県那珂市で開催される『なかひまわりフェスティバル』での物産販売など。
●開催日/令和元年8月24日(土)
●会場/那珂総合公園及び周辺のみまわり畑

みなさんの友だち登録をお待ちしています / 横手市公式LINEによる情報発信を始めました。

横手市では「LINE公式アカウント」による情報発信を始めました。市や協力団体、市民から寄せられた最新情報を検索できるほか、いざという時に役立つ避難所情報やハザードマップをご覧いただけます。

登録方法

LINEを利用している方は、右記のQRコードまたはID検索によりご登録ください。

LINE ID @aiw3450h





さんない古里会

〈主な活動〉総会(毎年11月)、役員会、いものこまつり協賛など。〈年会費〉2,000円
 ■代表/会長 北島菊松 ■申込・問・事務局/岩崎富美江 TEL.03-3684-5594

写真は昨年開催された総会の様子。



写真が昨年開催された総会の様子。

総会は横手・山内を盛り上げる原動力!
 昨年11月4日に開催された「第31回総会」では、サクソ奏者のCHIROさん(横手市十文字地域出身)や役員による出し物などで参加者と一体になって盛り上がりました。最近では還暦を迎えた方々が総会



で集まってくれようになりました。仲間意識が高まって、いろいろな会場でのイベントにも誘い合って参加するようになってきています。この積み重ねが、横手・山内を盛り上げる原動力になります。初めて参加した方から、「懐かしい人たちが話できて楽しかった」と言ってもらい、とてもうれしく感じています。

秋田のふるさと雄物川会

〈主な活動〉総会・懇親会(毎年11月)、役員会、秋田関連行事参加。〈年会費〉2,000円
 ■代表/会長 中村峰生 ■申込・問・事務局/鈴木信公 TEL.080-5196-9870

笑顔の会「秋田のふるさと雄物川会」令和元年度総会・懇親会は11月24日開催
 去る11月25日の平成最後の総会・懇親会では、恒例の旧小学校7校と旧雄物川中学校の校歌斉唱を行いました。このために参加したという人もいてびっくり! 還暦の会で知って姉妹初参加で歌われた方など過去最多人数での大合唱でした。この輪がもっともっと広がってほしいと強く思いました。



雄物川中学校校歌「出羽丘陵の〜」
 朝もやに浮かぶ横手盆地〜雄川荘から (2018年10月25日撮影)

(地区センター・実家)向け広報にも力を入れていきます。なんとか応援のほど、よろしく頼むし!



青とんがらしそば 900円(税込)

2種類の唐辛子をブレンドした特製青ペーストがこだわり。額に汗をかきほどの辛さがクセになり、リピーターも多い。

特典 ご注文時よこてfun通信を見た伝えると
ギョウザ1皿サービス

●上記特典の有効期限:2019年7月末日まで
 ※1組様1回限り有効です。



強運厄除けで有名な小網神社への参拝後は、ぜひ当店へお越しください。お待ちしております!

店主 三浦史生さん
 『SLAM DUNK』井上雄彦 著

05 ふるさと会 会員がオススメ! 首都圏の横手スポット

中華そば 三浦
 TEL.03-6231-0842
 住 所/東京都中央区日本橋小網町13-8
 営業時間/11:30~14:00, 18:00~22:00
 定 休 日/土・日曜日・祝日



広島中華そばの流れを汲んだ豚骨と鶏ガラを炊いたWスープ
 東京メトロ日比谷線人形町駅から徒歩約5分、「安田小網町マンション」の1階に店を構える「中華そば三浦」は、オフィス街・日本橋で働く大人たちの胃袋を掴んで離さない。鶏ガラを約2時間、豚骨と豚足を約8時間炊いたスープで作る特製のラーメンを求め、会社員を中心ににぎわっている。

一日に提供できるのは約80杯ほどに限られ、営業時間内でもスープ切れで閉店時間を早めることもしばしば。醤油豚骨の「中華そば」をはじめ、芝海老とザーサイをトッピングした「辛胡麻そば」、スパイシーな味わいの「青とんがらしそば」の3種類を提供。麺は広島県から直送するストレートの細麺。スープには軟水を使い、のどがどうだろうか?

時津風部屋 将豊竜
 (横手市十文字町出身)
 西幕下31枚目(平成31年3月場所 4勝3敗)

『GIANT KILLING』
 作画:ツジトモ
 原案・取材協力:編本 将也

式秀部屋 阿部桜
 (横手市平鹿町出身)
 東序二段89枚目(平成31年3月場所 3勝4敗)

『バチバチ』
 佐藤タカヒロ 著

5月場所は過去最高位の西幕下31枚目になりました。着々と番付も上がってきて、皆様の期待にも応えることができていくのではないかと思います。勝ち越しを目指してがんばります。

応援してね!
 ふるさと出身力士

首都圏横手市ふるさと会連絡協議会からのお知らせ

5月12日(日)に開催された、令和元年度第一回役員会。横手市幹部の出席も得て、9月10日(火)~15日(日)の『横手応援ストア』、10月6日(日)の『なべっこ遠足in東京』に対し、共に手を取り全面協力することなどの事業計画を満場一致で決議しました。

正・副会長3人と横手市幹部3人。役員全員の輪、ビューティフル・ハーモニー(令和)ができました。

♀よこてfun通信 定期好読者数(2019年5月末日現在/8,858人)

ふるさと納税 ありがとう ございました

皆様からお寄せいただいたふるさと納税は、主に次のような事業に使わせていただきました。
(平成30年度事業に充てた分)

横手市長からのメッセージ



横手市長 高橋 大

平成30年度のふるさと納税寄附金は前年度から2億5000万円増え、総額7億5000万円を超える受領額となり、2年連続で大幅な伸びとなりました。

寄附者の皆様からは、横手市に対する心温まるご支援のほか、多くの応援メッセージなどをいただき、市民を代表して心より感謝申し上げます。

全国的に進行している人口減少・高齢化は、横手市においても深刻な課題となっており、ふるさと納税制度を通じて応援していただく皆様の一人ひとりの力は大変強く、大切にしていきたいと考えています。

皆様からの寄附金に関しては、希望していただいた寄附金の使い道に沿いながら、地域の課題解決に向けた各種事業や施策を充実させ、より魅力的で市内外の皆様から愛される横手市を目指し励んでまいります。

ふるさと納税制度は、皆様から横手市を応援していただく1つのアプローチであり、今後は、応援していただく皆様とより深い関わりができるよう「よこてfun通信」や「なべっこ遠足in東京」などのイベントで横手市を情報発信し、「横手愛」のさらなる醸成に努めてまいります。

引き続き「ふるさと横手市」を応援してまいりますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

健康福祉

子どもとお年寄りは地域の宝!

「放課後児童健全育成支援事業」として、横手市でも年々利用者が増加してきている児童保育施設の運営を充実させていただき、子どもたちは元気に放課後を過ごしています。



雪下ろし作業の様子



児童保育施設

生活環境

災害に強いまちづくりを進めています

ここ1、2年、横手市でも想定外の豪雨により甚大な災害が発生するようになりました。雨水対策事業として、市内の雨水排水の排水系統と流量を調査し、データを取得しました。



雨水対策事業

産業振興

付加価値とブランド化で横手の魅力UP!

横手産米の品質向上とさらなるブランド化の推進を図るため、米の色彩選別機を導入する農家に支援を行いました。カメラが食べ残した黒い米などを検出することが可能となり、見た目も向上します。



カメラ

「よこて農業創生大学事業」では、野菜や花卉などの園芸作目の実践的セミナーや新規就農者向けの研修などを行い、横手の農業を魅力ある産業とする取り組みを進めました。



よこて農業創生大学事業

このほか、皆様に年4回お送りさせていただいている「よこてfun通信」の発行や、マンガ原画の保存と活用を進めるために5月1日にリニューアルオープンした横手市増田まんが美術館のマンガ原画の画像データ化にも活用させていただきました。

平成30年度ふるさと納税寄附金実績
60,911件
752,508,000円

全国各地からのたくさんの応援に心から感謝いたします。

横手市ふるさと納税は、『さとふる』『わが街ふるさと納税』『ふるさとチョイス』のサイトからお申し込みいただけます。

お問い合わせ 横手市役所まちづくり推進部地域づくり支援課 TEL. 0182-35-2266 FAX. 0182-32-2611

樹上完熟のりんごジュース(20パック入り)2,400円(税込)
横手ユナイテッドファーマーズ
横手市十字町梨木字家東117 TEL.090-9744-4761

横手ユナイテッドファーマーズは、特産のフルーツを全国に広めようと活動している生産者団体です。独自の減農薬栽培ルールを徹底し、安心安全な生産物を栽培しています。『樹上完熟りんご』は、愛情と時間をたっぷりかけ、樹の上で完熟させてから収穫。日光を十分に浴びた果実は、色味・甘み・食味・うま味を高めます。りんごジュースは、そのおいしさをギュッと濃縮した逸品。横手盆地が育んだ芳醇な甘さをお楽しみください。

小原 暢さん
『今期の国のアリス』
麻生羽呂 著

あまえこ(350g)310円(税込)
あまえこ(450g)460円(税込)

濃縮タイプの米麹甘酒『元祖あまえこ甘酒』は、強い甘みと程よいコク、とろりとした飲み口が特徴です。豆乳と合わせたり、料理に甘みをプラスする調味料としても大活躍!あまえこと麹は秋田ふるさと館(東京都千代田区有楽町)でも販売しています。

天然仕込みみそ 40麹(5kg)2,770円(税込)
麹屋近野商店
横手市本町4-11 TEL.0182-32-5643

創業大正3年(1914年)、麹・甘酒・仕込み味噌の製造を行う同店。『天然仕込みみそ』は、味噌用大豆と米麹が入っており、各家庭で自然発酵させ熟成。7月末までの限定販売です。10~11月には低塩甘口の手前味噌ができてあがり。みなさん、自家製味噌をつくってみませんか?

近野美穂子さん
石川雅之さん
近野美穂子さん
石川雅之さん

このコーナーでは、横手市物産団体連絡協議会・加盟店商品を紹介しています。※横手市内販売価格を表示

読者プレゼント

①~⑤の商品を各2名様にプレゼントいたします。
応募締切 2019年6月20日(木) 消印有効

- 横手市増田まんが美術館オリジナル 釣りキチ三平トートバッグ
◎提供/横手市増田まんが美術館
- 横手市増田まんが美術館オリジナル 秋田県作家キャラクターきんたろうあめと 釣りキチ三平クリアファイル(A4)のセット
◎提供/横手市増田まんが美術館
- 阿野さんセレクトおたのしみセット
◎提供/阿野文夫さん(P6登場)
- 天然仕込みみそ 40麹(5kg)
◎提供/麹屋近野商店
- 樹上完熟のりんごジュース (10パック入り)
◎提供/横手ユナイテッドファーマーズ

【必要記入事項】
①住所 ②氏名 ③年齢 ④電話番号 ⑤希望商品番号(第1希望、第2希望) ⑥よこてfun通信の感想 ⑦横手の思い出・感想
◎官製ハガキでご応募の場合 〒013-0036 秋田県横手市駅前町1番10号 横手の魅力営業課「よこてfun通信 プレゼント」係
◎メールでご応募の場合 E-mail:yokote-fun@city.yokote.lg.jp 件名「よこてfun通信 プレゼント」
【個人情報の取り扱いについて】
◎応募ハガキで得られた個人情報は発送目的以外に利用することはありません。商品はすべて提供先からの発送となります。お届け先情報のみ提供先へ通知させていただきます。
◎ご応募の受付・受理、ご当選の確認に関するお問い合わせにはお答えできません。
◎当選者は厳正なる抽選の上、決定いたします。発表は当選者様への発送をもって代えさせていただきます。

横手市物産団体連絡協議会 横手市の物産&特産品の情報を更新中

秋田を応援 特別割引特典
5%OFF!

秋田ふるさと館 Tel 03-3214-2670
あきた美彩館 Tel 03-5447-1010

東京交通会館1F 東京都千代田区有楽町2-10-1
ウイング高輪WEST-III 1階 東京都港区高輪4丁目10-8

●直轄や送料など、商品以外のものは対象外
●友の会、他の割引との併用不可
●下記の店舗でご利用いただけます。
●ご購入時にレジにご提示ください。
●ご購入後のご提示は無効となります。